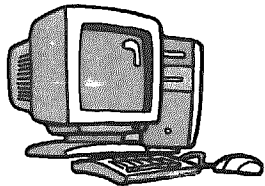


# 今月のQ&A コンピュータ2000年問題

西暦2000年になるとコンピュータが誤作動を起こし、社会全体にさまざまな影響が及ぶとされる「コンピュータ2000年問題」。2000年まで、もう残すところ1年余りとなり、各企業には早急な対応が求められています。「2000年問題」の影響と、中小企業を対象とした問題対応の支援策をご紹介します。

**Q** 「コンピュータ2000年問題」とは？

**A** これまで、ほとんどのコンピュータが、西暦年の上2けたを省略して下2けただけで扱ってきました。このため、2000年を「00」と処理し、1900年と区別がつかずにさまざまな誤作動を引き起こしてしまう——これが「コンピュータ2000年問題」です。



具体的には、業務上で次のような問題が発生する可能性があります。

- (1)金利計算、給与計算、伝票発行、在庫管理などのトラブル…正しい日付表示や年数計算ができなくなり、社内的なトラブルはもちろん、取引先にも迷惑をかけることになります。
- (2)工作機械、空調設備、エレベーターなどのトラブル…コンピュータ機器そのものに限らず、マイクロコンピュータが組み込まれた機械や設備も誤作動する恐れがあります。

**Q** 急いで対応しなくても、まだ時間に余裕があるのではないですか？

**A** プログラムの再構築や修正には時間がかかるため、コンピュータ会社、ソフトウェア会社、取引先などの早めの調整が必要です。特に古い機種は、2000年対応ができないものもあるので、早急に確認する必要があります。

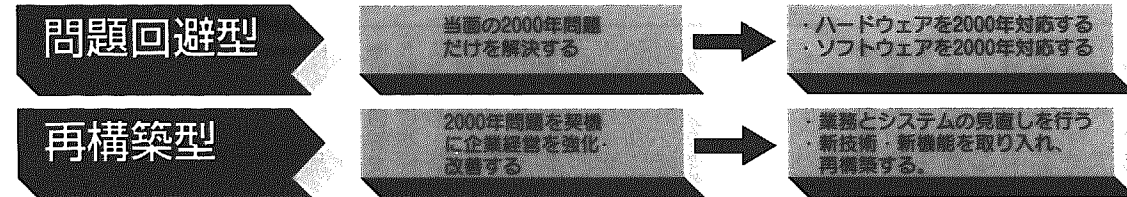
また、今後「2000年問題」の対処に当たるソフトウェア技術者の不足が予測され、次第にその経費も高騰することが懸念されています。2000年以降の発注や受注などの処理が始まり、すでに「2000年問題」が表面化してきている企業も出始めているのです。

**Q** 中小企業を対象にした公的な支援策があるそうですが、どのようなものですか？

**A** 「2000年問題」に対応する経済的負担を軽減するため、国では、中小企業向けに次のような支援策を用意しています。

- ①低利融資制度…情報基盤整備貸付（中小企業金融公庫）、中小企業情報化促進貸付（国民金融公庫）の低利融資が利用できます。
  - ②税額控除措置…コンピュータや機械装置の入れ換えなどの際に税額控除が受けられます。
  - ③低料率リース制度…コンピュータの入れ換えの際に、公益法人（財団法人全国中小企業情報化促進センター）を通じた低料率リースが受けられます。
  - ④無料アドバイス…中小企業事業団や各都道府県の中小企業地域情報センターでは、各種相談を受け付けているほか、専門家の無料派遣や無料セミナーの開催などを行っています。
- \*このほか、ご利用できる制度に、設備近代化資金貸付制度や設備貸与制度、情報処理振興事業協会による一般債務保証などがあります。

■各企業の状況によって、下記のどちらかの対応をとることになります。



〈問い合わせ先〉

●中小企業事業団  
【コンピュータ西暦2000年問題対応特別相談コーナー】  
☎0120-200-269（10：00～17：00）

●中小企業庁指導部指導課  
☎03-3501-1763



## パソコンが増えたよ

10月27日（火）  
パソコン2台が大野小学校に寄付されました。これは、(株)コダマとプロクター・アンド・ギャンブル・ファー・イースト・インクが、地域貢献の一貫として高度情報化社会に適応した児童の教育環境の整備を支援する目的で「小学校の図書館にパソコンを贈ろう」キャンペーンで贈られたものです。贈呈式ではパソコンの目録が児童に手渡されると、「この小学校には何台かのパソコンがありますが、パソコンが増えることにより、少しでも多くの時間パソコンが利用できます」とお礼を述べていました。

11月8日（日）  
大野町郵便局でチャリティバザーが行われました。これは、同郵便局の局員や近所の方々の使わない物や不要になった物をリサイクルし、その売り上げ金を福祉に役立ててもらおうと始めたものです。当日は、アウトドアグッズや食器など約200点が販売され、もちつきやスーパーボールすくいなどのイベントも行われ、多くの人で賑わいました。後日、売上金56,611円が町社会福祉協議会に寄付されました。



## 福祉に役立てて

## 標語や作文を表彰

11月9日（月）  
黒崎中学校で黒崎町租税教育推進協議会が主催した「平成10年度税に関する標語・作文」の表彰式が行われました。入選した作品は以下のとおりです。

### ○標語の部

- 金賞 しあわせは あなたの税で 守られる 1A3  
3年10組 佐藤 愛(上山田第2)
- 銀賞 つくろうよ 住みよい暮らしを 税金で >A3  
3年7組 石山 千佳代(蓮方団地)
- 銅賞 わたしの税 あなたの税で つくろ 7A3  
3年8組 泉 哲平(興野2区)
- 佳作 税金は 国の大きな エネルギー 4A3  
3年1組 小林 将太(上山田第3)
- 同 見えてくる みんなの税で あがるい明日 5A3  
3年2組 原 奈津美(立仏第3)
- 同 税金で 魅力溢れる 故郷に 6A3  
3年3組 芹澤 龍一(板井四番組)
- 同 税金で 住みよい町と 国造り 7A3  
3年3組 中山 貴弘(善久西)
- 同 高齢化 進む社会に 愛の税 8A3  
3年4組 永田 愛美(善久西)
- 同 つかみだい みんなの幸せ 税金で 9A3  
3年5組 長尾 真志(鳥原新地)
- 同 明るい未来 住みよい社会 つなぐ税 10A3  
3年5組 志賀 浄美(上山田第4)
- 同 納めよう 明るい未来を 築くため 11A3  
3年6組 納江 将司(鳥原新地)

- 同 考えよう 税が支える 社会の輪 12A3  
3年6組 佐藤 恵(中学通り)
- 同 税金に ねがいをこめて 納めよう  
3年9組 長谷川 友美(上山田第3)
- 同 みんなの税 正しく活用 明るい未来  
3年9組 本間 沙弥香(黒鳥二番組)

### ○作文の部

- 金賞 「わたしたちの生活と税金」と題して  
3年8組 江端 智美(黒鳥一番組)
- 銀賞 「税金ってなあに？」と題して  
3年10組 小柴 理香(善久中)
- 銅賞 「税金の重さ」と題して  
3年2組 長島 達(善久東)
- 佳作 「ぜ——みんなのすべてを語る」と題して  
3年6組 圓山 大吾(立仏第2)
- 同 「税について」と題して  
3年7組 斉藤 俊輔(寺地南団地)
- 同 「税金に関すること」と題して  
3年10組 八幡 志織(鳥原新地)